



本日の内容

1 Classiの活用状況と活用例

(1) 導入からこれまで (2) 休校中の活用

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信

(1) 経緯や配信方法 (2) YouTubeLIVEでの取り組み

3 オンライン補習

(1) YouTubeとZoomの併用 (2) 今後の課題

1 Classiの活用状況と活用例
(1) 導入からこれまで

<導入の経緯>

- 2018年 導入開始
- 3年次の調査書作成に向けたデータのポートフォリオへの蓄積
- 学習の振り返り（生徒）
- 公務支援（アンケートなど）

使用頻度や活用状況 低
ポートフォリオへの蓄積 低

1 Classiの活用状況と活用例 (1) 導入からこれまで

<活用頻度>

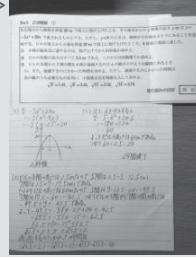
高 学習時間の管理
↑
校内グループ
アンケート
ポートフォリオ
↓
低 Webテスト



1 Classiの活用状況と活用例 (2) 休校中の活用について

<生徒と「つながる」連絡ツールとしての活用>

- ・「校内グループ」の利用
事務連絡、課題の提示
- ・「学習動画」の利用
予習・課題範囲に応じた学習動画の配信
- ・「ポートフォリオ」の利用
課題の提出



1 Classiの活用状況と活用例 (2) 休校中の活用について

<Zoomの利用（離任式・入学式）>



【会議室から語りかける校長先生】



【教室に配信される校長先生の挨拶】

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信 (1) 経緯や配信方法

<4月当初の各学年の対応>

1年生 ClassiのID配付やログイン方法の検討

2年生 YouTubeLIVEによるLIVE配信の検討

3年生 Zoomによる学習支援の検討

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信 (1) 経緯や配信方法

<2年生の取り組み>

- ・まずは「やってみよう」
- ・YouTubeLIVEを選んだ理由

LIVEで視聴することによる、生徒の生活習慣の確立

動画編集などの手間を省く

限定配信などの「閉ざされた空間」の確保

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信

(1) 継続や配信方法

	学校における措置	オンラインでの活動・支援
4月13日	休校継続 在宅勤務開始	YouTubeLIVEの予備実践開始（5回程度）
4月20日～5月1日		YouTube「つむぎねこちゃんねる」のライブ配信
4月27日		アンケート配信 問題点などの明確化
5月7日～		Zoomを利用した朝のST開始
5月11日～5月29日		「つむぎねこちゃんねる」第2期の実施
5月25日	3年生のみ登校 授業開始	1クラス20人まで 対面と配信授業の併用

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信

(1) 継続や配信方法

＜YouTubeLIVE「つむぎねこちゃんねる」について＞

配信期間：【4月中】当日のLIVE～当日21:00まで

【5月中】ライブ配信後は限定公開

決まり事：「子ども向け」の設定 → コメントの制限

情報モラル・ITリテラシーなどの遵守

配信設定：4月中は「公開」（5月以降は「限定公開」）

配信方法：OBS(Open Broadcaster Software)と

Zoomを併用したライブストリーミング形式

使用機材：各教員のPC及びタブレット



2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信

(2) YouTubeLIVEでの取り組み



2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信

(2) YouTubeLIVEでの取り組み

＜配信における問題点＞

1 著作権・肖像権の問題

開かれた空間では、国語、地歴・公民などは特に制限がある

2 不正な転載（海賊版）の横行

・アーカイブで残っている

・時間の制限をつけたが、限定公開をしていない

3 教員側のデバイス問題、過度な負担

・OBSは 音声・音量調節「○」　画質「△」

・在宅勤務の弊害

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信 (2) YouTubeLIVEでの取り組み

【Classiアンケートの実施（4月）】 回答数 165人／195人中

問1 視聴のタイミング

選択肢	割合（人数）
LIVEのみ	24.2% (40人)
LIVEとアーカイブ	30.9% (51人)
アーカイブのみ	42.4% (70人)
見ていない	2.4% (4人)

問7 良くない点（回答数285）

選択肢（一部抜粋）	割合（人数）
時間制限がある	30.5% (87人)
画面が止まる等	22.1% (63人)
声が聞きとりにくい	21.8% (62人)
文字が見にくい	4.6% (13人)

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信 (2) YouTubeLIVEでの取り組み

<アンケートを受けて>

- ・アンケート後はLIVE、アーカイブともに視聴数UP！

・学校再開が近づくにつれ、視聴数DOWN

・学校再開後（6月以降）のオンライン学習支援の方法検討

2 YouTubeを利用した学習支援動画の配信 その他の学校の取り組みとして

高校の教室：3年生 大学講義棟：1、2年生

3年生は基本1クラス20人まで 対面と配信授業の併用（Zoom使用）



3 オンライン補習 (1) YouTubeとZoomの併用

<6月以降のオンライン学習支援>

3年生：Zoomを利用した週末のオンライン補習

2年生：YouTube（LIVEを含む）への動画配信および
Zoomを利用した週末のオンライン補習

1年生：Classi利用ガイドおよびYouTubeへの動画配信

3 オンライン補習

(1) YouTubeとZoomの併用

<（実践例）定点を通る直線 数学II：図形と方程式>

【問題】

k は定数とする。次の直線は、 k の値に関係なく定点を通る。
その定点の座標を求めよ。

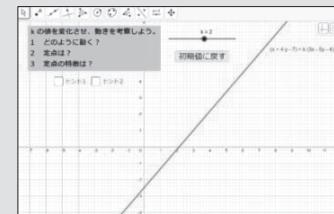
$$(x+4y-7)+k(3x-5y-4)=0$$

3 オンライン補習

(1) YouTubeとZoomの併用

【授業の流れ】

- ① 解説問題の提示（夏休み課題）
- ② 事前資料の配信（Classi）
- ③ 解説動画の配信（YouTube）



配信した事前資料

3 オンライン補習

(1) YouTubeとZoomの併用

<（実践例2）絶対不等式 数学I：2次不等式>

【授業の流れ】

- ① 2次不等式の復習（5問）
- ② グループワーク
(ブレークアウトセッション使用)
- ③ 課題解説



ブレークアウトセッションの様子

3 オンライン補習

(1) YouTubeとZoomの併用



3 オンライン補習 (2) 今後の課題

【現在のオンライン授業の状況と問題点】

- ・2ヶ月に1～2回程度、模試の過去問解説を継続
→ 視聴回数の激減
- ・生徒にとっては 今まで通りの授業＆課題＋休校期間を取り返す＋オンライン
- ・費用対効果の悪さ
- 動画用スライド作成と撮影にかかる時間に対して、生徒の反応の低さと手ごたえのなさ
- 学校が始まったことによる安心感

3 オンライン補習 (2) 今後の課題

【生徒アンケートの実施（10月）】 回答数 156人／195人中

問1 6月以降どの程度活用したか

選択肢	割合（人数）
とても活用した	2.5% (4人)
活用した	43.9% (69人)
あまり活用していない	41.4% (65人)
全く活用していない	12.1% (19人)

問2 活用しなかった理由

選択肢	割合（人数）
課題に追われていた	38.4% (33人)
部活動など	39.5% (34人)
授業で十分	11.6% (10人)
塾などで代替できた	5.8% (5人)
その他	4.7% (4人)

3 オンライン補習 (2) 今後の課題

【生徒アンケートの実施（10月）】

問6 どのような内容を期待するか

選択肢	割合（人数）
模試の解説等	41.4% (77人)
授業のような講義	21.0% (39人)
授業と連動した探究活動	28.5% (53人)
双向型	3.2% (6人)
その他	5.4% (10人)

問8 どのような形態が良いか

選択肢	割合（人数）
オンデマンド型	74.2% (115人)
双向型	3.9% (6人)
どちらでも参加する	11.0% (17人)
参加しない	11.0% (17人)

ご清聴ありがとうございました。

